

マタイ 57

キリストとは 何者か？

マタイ福音書22:23～46

論争の終結

Shikaoichurch.com

あなたにとって、キリストとは？

どのようにキリストを伝え、
証ししていますか？

メシア(キリスト)とは何者か？

①復活する命の主 22:23～33

②律法の示す本質 22:34～39

③ダビデの子・イスラエルの主

22:40～33



ダビデが身を隠したエン・ゲディ

神殿で最後の吟味を受けるメシア

- 過越の祭りで祭司のためにささげられる特別な子羊。
その**吟味の期間**、メシアは神殿で**最後の論争**を受ける。
- ニサンの月の10日に、エルサレム入城。
翌11日、宮きよめ。
- そして、12日、神殿での激しい論争が
パリサイ派、サドカイ派、律法学者、祭司たちと勃発!!

メシアの地上生涯最後の長い論争の一日に、決着が!!



メシアとは？ ①復活する命の神

マタイ22:23～33

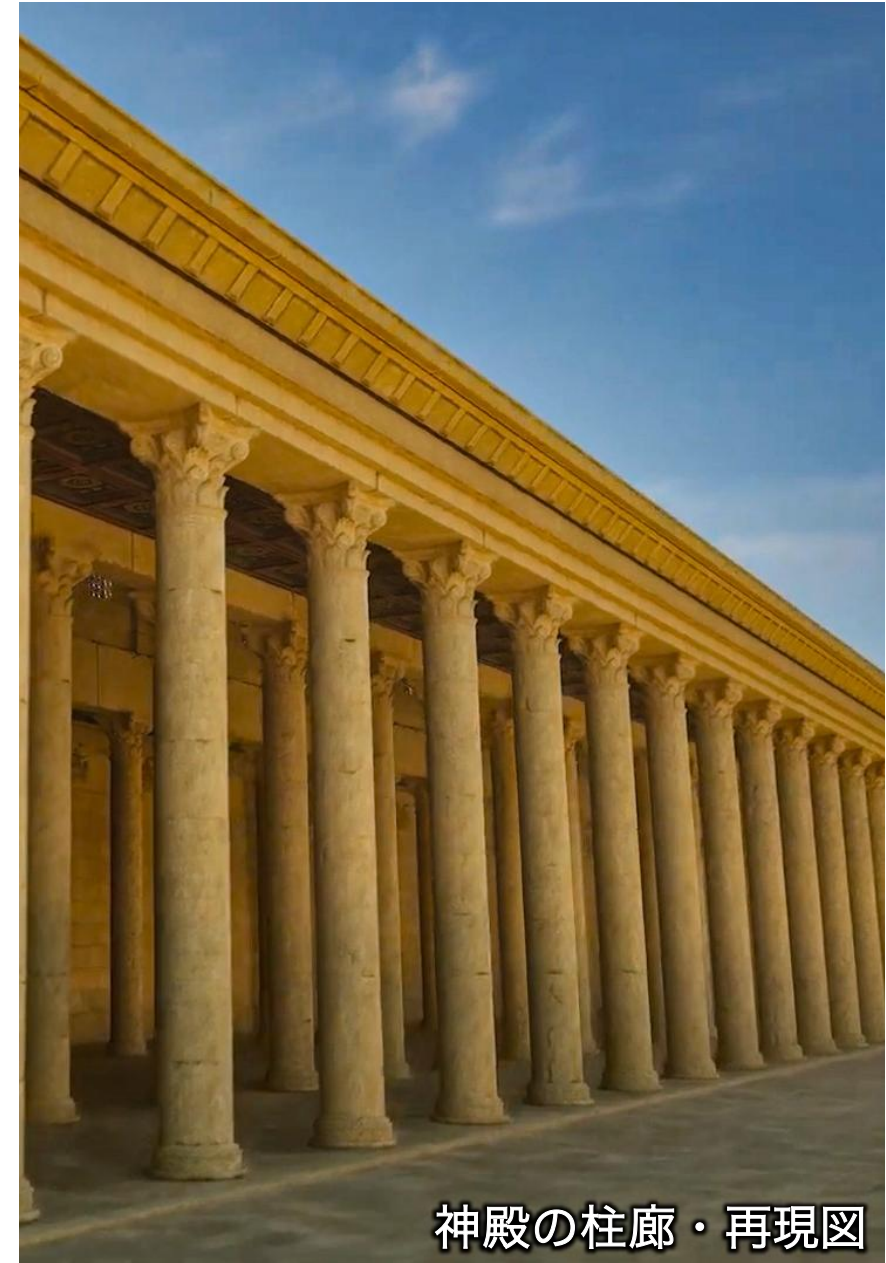
エルサレム神殿・再現図

①復活の主

サドカイ派 22:23

その日、復活はないと言っているサドカイ人*たちが、イエスのところに来て質問した。

＊体制派・世俗派。傀儡の大祭司を指示。
律法(モーセ五書)しか認めない。
死後の命、復活、天使・霊を信じない。



神殿の柱廊・再現図

①復活の主 律法の規定 22:24

「先生。モーセは、『もしある人が、子がないままで死んだなら、その弟は兄の妻と結婚して、兄のために子孫を起こさなければならない*』と言いました。

＊レビラート婚(申命記25:5～10)

“死んだ兄弟の名を継ぎ、その名がイスラエルから消し去られないように”



十戒の石版

①復活の主

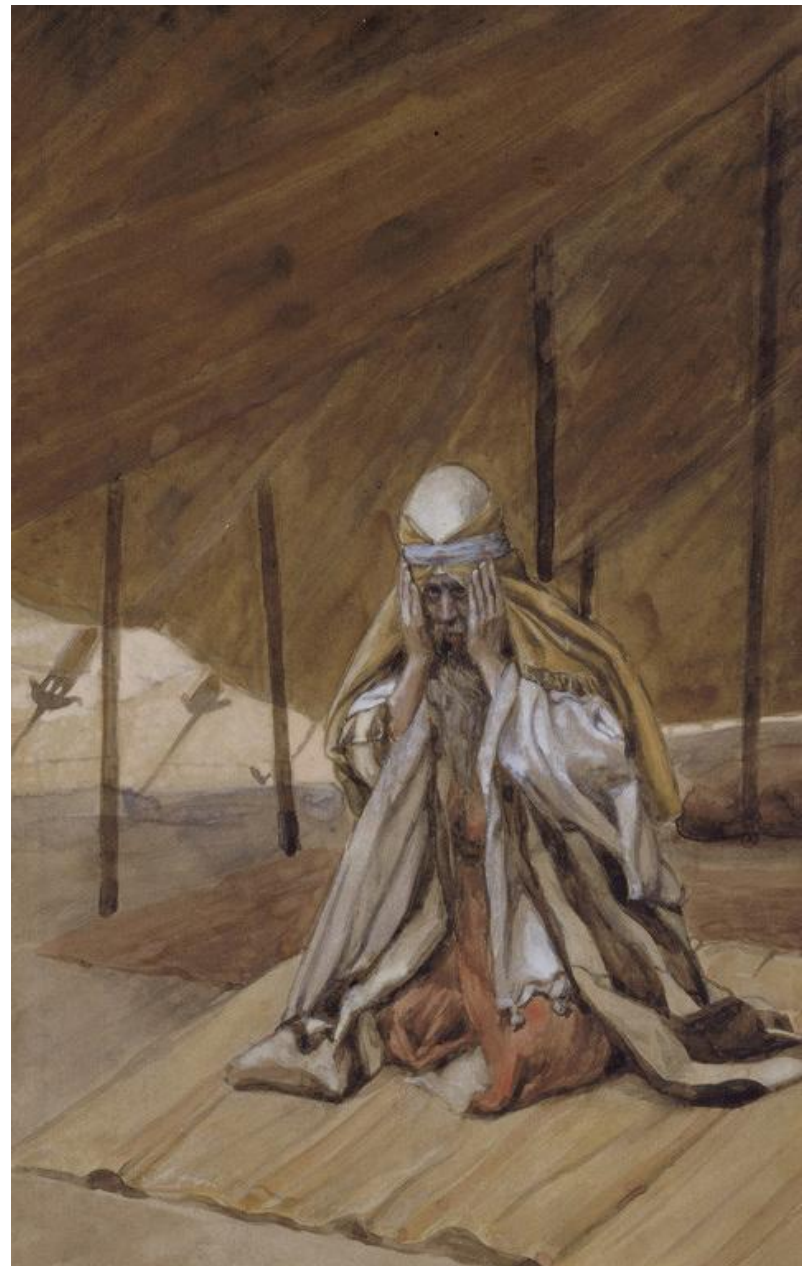
問答 22:25～28

ところで、私たちの間に七人の兄弟がいました。長男は結婚しましたが死にました。子がいなかったなので、その妻を弟に残しました。

次男も三男も、そして七人までも同じようになりました。

そして最後に、その妻も死にました。

では復活の際、彼女は七人のうちのだれの妻になるのでしょうか。彼らはみな、彼女を妻にしたのですが。」



①復活の主

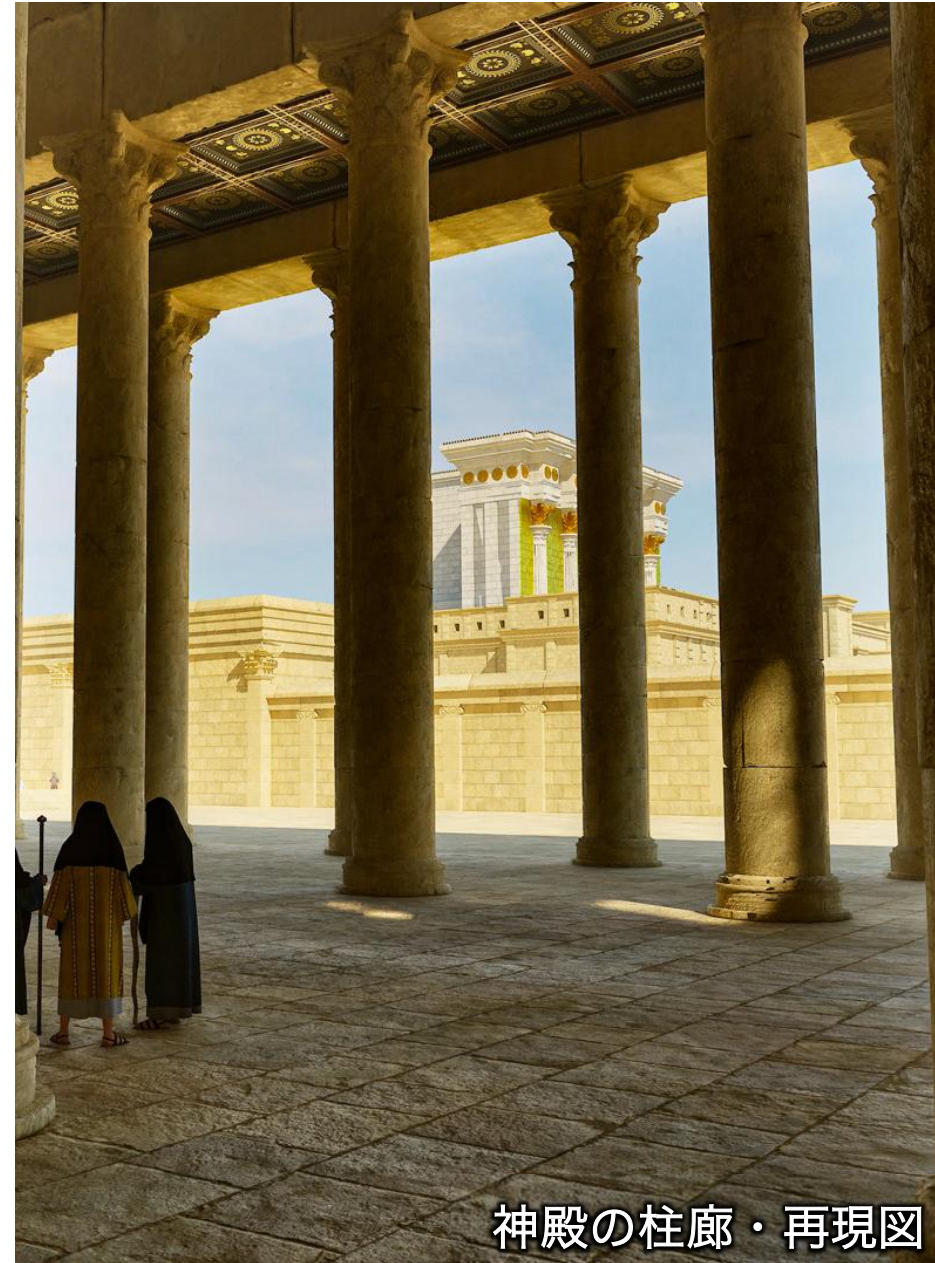
返答 22:29～30

イエスは彼らに答えられた。「あなたがたは聖書も神の力も知らない*ので、思い違いをしています。

復活の時には人はめとることも嫁ぐこともなく、天の御使いたちのようです。

*突きつけられる無知と不信仰。

■復活の栄光の体を得た者は、結婚して子を生むことはない。



神殿の柱廊・再現図

①復活の主 復活が前提 22:31～32

死人の復活については、神があなたがたに
こう語られたのを読んだことがないのですか。

『わたしはアブラハムの神、イサクの神、
ヤコブの神である*。』神は死んだ者の神で
はなく、生きている者の神です。」

＊モーセに証された神のフルネーム

➡サドカイ派が信じる律法の中から返答

■死んで終わりなら、アブラハムの神と
いう呼び方には意味がない。



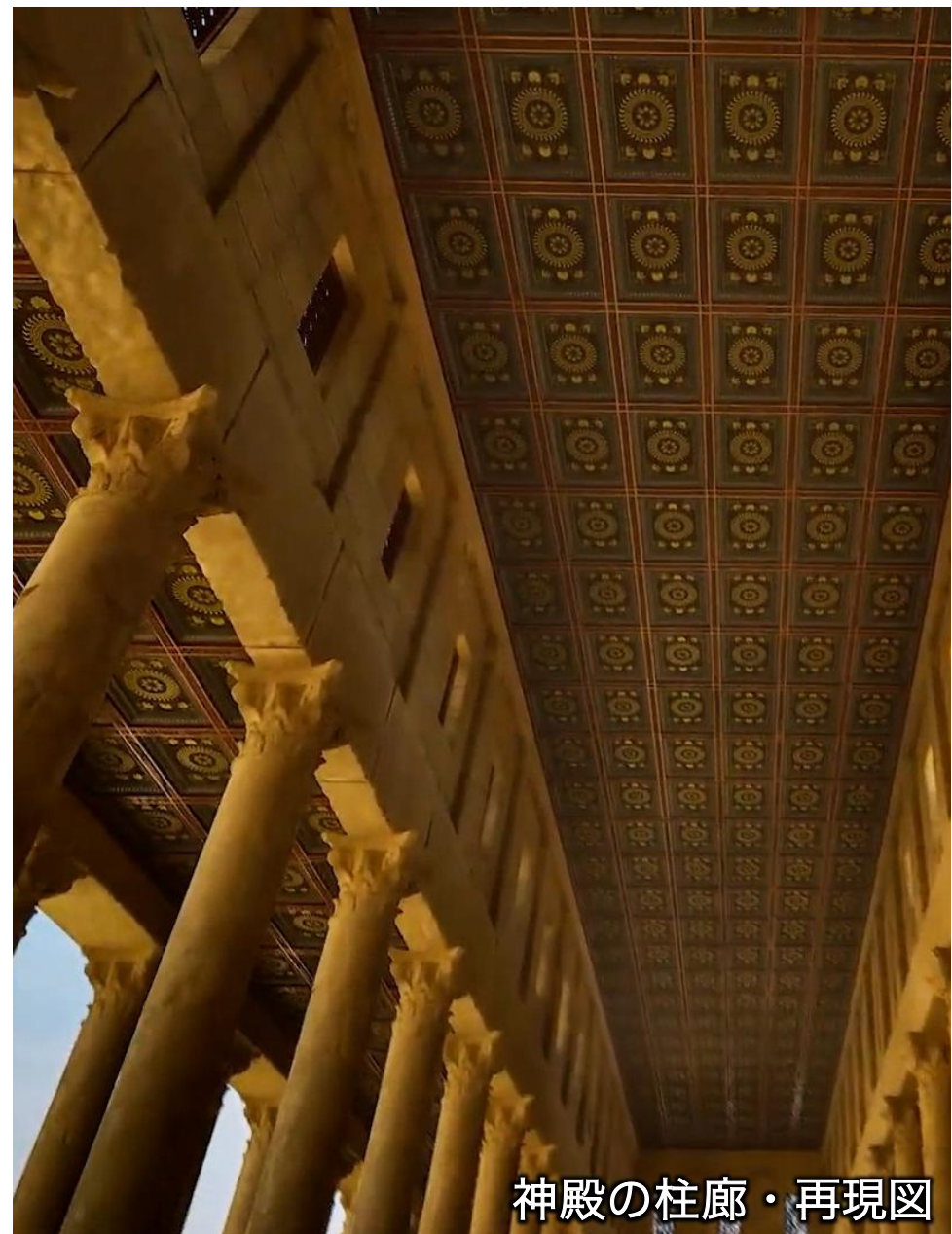
燃える柴

①復活の主 驚く群衆 22:33

群衆はこれを聞いて、イエスの教えに驚嘆した。

■ イエスは、サドカイ派の問答に勝利

メシアの死と復活目前での
復活をめぐる問答



神殿の柱廊・再現図

メシアとは何者か？

①復活する命の主

■「めとることも嫁ぐこともなく、天の御使いのよう」

➡今の肉体とは次元が違うのが、復活のからだ

■「神は死んだ者の神ではなく、生きている者の神」

➡死後の世界はある

➡神の本質は、生・いのち

メシアは、死んで終わらない 必ず復活する



メシアとは？ ②律法の示す本質 マタイ22:34～39

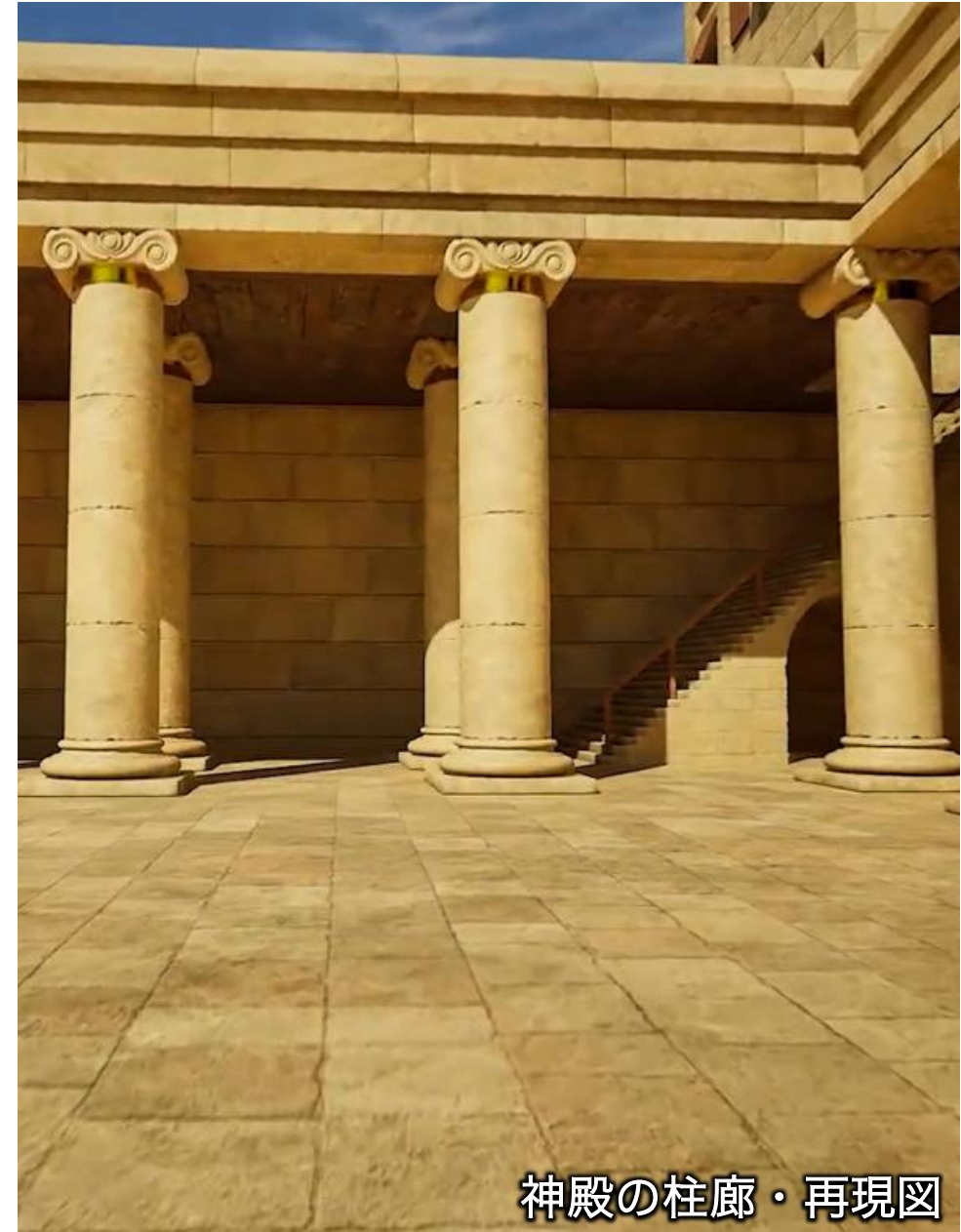
トーラーの巻物

②律法の本質 パリサイ派 22:34

パリサイ人たちはイエスがサドカイ人
たちを黙らせたと聞いて、一緒に集
まった。

■ サドカイ派との長年の論争で、
答えられなかった問いに、
イエスが見事に返答、勝利!!

➡ 驚嘆して思わず集まって来た!?



神殿の柱廊・再現図

②律法の本質 質問 22:35～36

そして彼らのうちの一人、律法の専門家がイエスを試そうとして尋ねた。

「先生、律法の中でどの戒めが一番重要ですか。」

■ 613あるとされた律法の戒め
最重要の戒めは何か？

➡ 議論が分かれていたのだろう



②律法の本質 第一の戒め 22:37～38

イエスは彼に言われた。

「『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし*、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』

これが、重要な第一の戒めです。

*申命記6:4～5…「シェマー」

対句表現…「全身全霊で主を愛せよ」

*“たましいのすべてをもって”



テフィリン

②律法の本質 第二の戒め 22:39～40

『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい*』という第二の戒めも、それと同じように重要です。

この二つの戒めに律法と預言者*の全体がかかっているのです。」

*レビ19:18…「復讐するな」

レビ19:34…「寄留者を愛せよ」

*律法にとどまらず、旧約聖書全体



エジプトで寄留者だったイスラエル

メシアとは何者か？

②律法の示す本質

① 『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、
知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』

② 『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』

■ 神への愛と人への愛を貫き、律法を完遂したのは？
➡ メシアである、神の御子、主イエス・キリスト

律法とは、メシアの本質を示すもの



③ダビデの子・イスラエルの主

マタイ22:41～46

ダビデが身を隠したエン・ゲディ

③ダビデの子 メシアの問い 22:41～42

パリサイ人たちが集まっていたとき、イエスは彼らにお尋ねになった。

「あなたがたはキリストについてどう思いますか。彼はだれの子ですか。」彼らはイエスに言った。「**ダビデの子***です。」

＊「ダビデの子孫」…メシアの一般的呼称
「わたしは、あなたの息子の中から、**あなたの世継ぎの子**を、あなたのあとに起こし、**彼の王国を確立させる**。…**彼の王座は**、とこしえまでも堅く立つ。Ⅰ歴17:11,14」



契約の箱とダビ

③ダビデの子 さらなる問い 22:43～44

イエスは彼らに言われた。「それでは、どうしてダビデは御霊によってキリストを主と呼び、『【主】は、私の主に*言われた。「あなたは、わたしの右の座に着いていなさい。わたしがあなたの敵をあなたの足台とするまで」』*と言っているのですか。

*“ヤハウエは、私のアドナイに”

*詩編110:1 …メシア預言。

パリサイ派には、詩編(諸書)からも引用。



ダビデが身を隠したエン・ゲディ

③ダビデの子 ダビデの主 22:45

ダビデがキリストを主と呼んでいるのなら、どうしてキリストがダビデの子なのでしょう。」

■「主(ヤハウェ)は、私の主に言われた」

➡“ダビデの子(子孫)”として

誕生するメシアは、ダビデの主

■子孫を主と呼ぶなんてありえない!!

➡メシアは、人間を超越した存在!!



神殿の丘

③ダビデの子 終止符 マタイ22:46

するとだれ一人、一言もイエスに答えられなかった。その日から、もうだれも、あえてイエスに質問しようとはしなかった。

- 長い論争に終止符が打たれた。
- ヘロデ党、サドカイ派、パリサイ派、律法学者、すべての敵対者に勝利。
 - ➡メシアには、罪がない。
 - 傷もしみもない子羊の証明



神殿の丘・再現図

メシアとは何者か？

③ダビデの子とは？

「ダビデがキリストを主と呼んでいるのなら、
どうしてキリストが**ダビデの子**なのでしょう。」

- 「ダビデの子」というメシアの呼称には、誤解があった。
- メシアは、単なるダビデの子孫ではない。
王のダビデが主と呼ぶ → イスラエルも主と呼ぶべき

メシアは、イスラエルの主である!!



まとめと適用

メシアとは何者か？

エン・ゲディから死海をのぞむ

まとめ

論争の中で示されていた メシアの本質

①復活する命の神

…復活の体は、肉体とは次元が違う。
メシアは、復活する命の神。

②律法の示す本質

…全身全霊で、主を愛し、人を愛す。
律法を完遂されたのは、メシアだけ。

③イスラエルの主 (ダビデの子)

…ダビデの主であるメシアは、
イスラエルの主である。

弟子たちが理解したのは、メシアの十字架の死と復活後

適用

私たちが今、理解すべき メシアの本質

①復活する命の神

…メシアは、十字架の死を経て、復活。
生きておられる。天の大祭司。

②律法の示す本質

…メシアが、律法を完遂。
律法時代は終わり、教会時代に。

③イスラエルの主 (ダビデの子)

…メシアは、イスラエルの主。
イスラエルの民族的回心後に、再臨。

メシアの本質を理解したなら、信仰生活は必ず変わる!!

適用

メシアの本質を理解したなら？

①復活する命の神

…私も、来たるべき神の国で復活する。
主の約束が、今を生きる力に!!

②律法の示す本質

…キリストの愛の律法に聞き従う。
喜んで聖書を学び、日々に適用する。

③イスラエルの主 (ダビデの子)

…イスラエルの救いを祈り、ささげる。
主の再臨を待ち望みつつ。

メシアの真実を知るほどに、私たちの信仰は成長!!

メシアの本質を何度でも心に刻もう

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ福音書3:16

★ メシアを知っていくということ ★

- 復活の命の主、生ける神の法、イスラエルの主であるメシアを信頼し、主イエスの道を日々歩んでいるか。
- メシアを知る、とは、メシアと一体化していくこと。私自身の人生が、根本から変えられていく主イエスの道。
- 感動が薄れていないか？
後の者が先になる、救いと変化のダイナミズムを!!

福音を宣べ伝えよう!! 主イエスを証しよう!!

「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。

私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

②墓に葬られ、

③三日目に復活されたこと、を信じます。

いのちの主である、栄光の主イエスの再臨を待ち望みます。

主の愛する民、イスラエルが、真実のメシアに立ち返りますように。

福音を宣べ伝える、主イエスの証人として、私を遣わしてください。

感謝して、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」